

# サマーチャレンジ 2021 における感染症対策について

2021 年 6 月 15 日 サマーチャレンジ 2021 事務局

以下に、サマーチャレンジ 2021 で予定している感染症対策について記します。感染を防ぐ環境を整えることはもとより、参加学生の皆さん、教員・ティーチングアシスタント（以下 TA）の皆さん、運営にあたるスタッフの皆が指針に沿って行動することによって、安全な形での開催を実現したいと考えています。ご理解とご協力をお願いします。

詳細を検討中の項目もあり、今後の新型コロナウイルスの感染状況やそれに対する日本政府の指針、社会の要請などによっても変更することもあり得ますので、現時点での方針と考えてください。今後も状況が変化する可能性があるため、こまめに情報を取得することを心がけてください。

なお、すでに案内しておりますが、今後の状況によっては、KEK で開催する演習の中止や、サマーチャレンジの開催自体のとりやめなどの処置もありうることを申し添えておきます。

## 1. 基本的な対策

KEK への入構に際しては、KEK のガイドラインに従ってまいります。詳細は、<https://www.kek.jp/ja/covid19/users/> に記載されていますが、主なものに

- マスクの着用。
- 建屋等への立ち入り時に手洗いやアルコール消毒。
- 外国からの入国翌日から 14 日間は入構禁止。発熱時の入構禁止。
- KEK 滞在後 14 日以内にコロナウイルスに感染が判明した場合の機構への連絡。
- 誓約書([https://www.kek.jp/ja/covid19/attic/pledge\\_form02.pdf](https://www.kek.jp/ja/covid19/attic/pledge_form02.pdf))の提出。

などがあります（2021 年 6 月現在）。

これと重なる部分もありますが、サマーチャレンジ参加者には以下の対策をお願いします。

- マスクの着用（マスクは各自持参のこと）
- アルコール消毒（個別に配布または必要箇所に設置します）
- 毎日の検温（非接触体温計を事務局で準備します）
- 毎日の行動（接触者）の記録

この他、人との接触を避ける、換気する、など、通常で考えられる感染症対策は行ってください。運営側でもドアノブや共用物の消毒などを実施します。

## 2. プログラムごとの対策

### 2.1 成果発表会

参加者が一同に集まるイベント（成果発表会だけの予定）は小林ホール（定員 248 名）で実施する予定です。小林ホールには十分な換気能力があります。また、出席者数（参加者と教員・TA などあわせて 100 名程度）に対して余裕のある会場ですので、十分に間隔をあけて着席することができます。事務局の指定する座席に着席してください。

従来は、講義の間にコーヒブレークがあり、茶菓を囲んで休憩や学生同士の交流などが行われていたのですが、感染症対策として、茶菓の提供はやめ、交流中の飲食は禁止します。熱中症対策の水分補給は別途考えます。

### 2.2 演習

6 名程度に分かれて行う演習は、過密になるのを防ぐため例年より少ない定員で行いますが、それでも、教員・TA も合わさり、人と近づく機会が増えてしまう可能性があります。マスク着用や演習中の飲食禁止は当然ですが、演習の配置などを配慮して接触の機会を最小限になるようにします。適宜、アルコール消毒をするなどの対処もお願いします（前述のように、アルコール消毒液を設置または配布する予定です）。また、例年、夜遅くまで演習を続ける場合もあるのですが、今年は疲労を避けるために、演習担当教員の方には演習時間を厳守でお願いする予定です。

### 2.3 その他のプログラム

学生交流会や懇親会など、飲食を伴うイベントは中止します。

見学ツアー（施設見学）のうち、茨城県東海村にある J-PARC へのツアーはすでに案内している通りオンラインのツアーになります。つくばキャンパスのツアーもオンラインの予定ですが、少人数に分かれての見学が可能かを検討中です。

## 3. 生活面

サマーチャレンジ中は KEK 内にある共同利用研究者宿泊用のドミトリ（以下、宿舎）に滞在してもらいますが、その間は原則として自室に一人で滞在してもらうこととなります。例年ですと、宿舎の談話室などで集まって、相談や歓談していただいていたのですが、今年は宿舎で他の学生や TA の方と集まらないようお願いいたします（なお、現時点で宿舎の談話室などは使用禁止になっております）。

食事は、(一部を除き) KEK 内の食堂などで各自とってもらふこととなります。座席間に十分な距離をとったり、換気をしたり、座席の間に仕切り板を設置して座席が隔離されるなどの対策はとられています。状況に応じて、食事中の会話を控える、対面での着席を避けるなど、各自での対策もお願いします。

#### 4. 発熱時、感染時の対応

サマーチャレンジの期間中、発熱が見られた場合やコロナウイルスへの感染が疑われる場合には、症状が軽い場合でも宿舎で待機してもらふこととなります。また、行動履歴の報告を求めることもあります。最初の入構時に発熱があった場合には、KEK に入構できないことになっています。その場合の対処は検討しますが、サマーチャレンジには参加できない場合もあることをご了承ください。

コロナウイルスの感染者が出た場合の対応は、KEK のガイドラインに従うこととなります。その場合、実習はただちに中止になることもあります。また、移動が制限され、滞在を延長してもらふことなどもあり得ます。

いずれの場合にも、事務局、KEK の指示にしたがってください。